

■ 循環型の森林づくりと林業・木材産業の発展
スマート林業の推進や道産木材の利用拡大、北森カレッジでの人材育成に取り組みます。

(政策展開の方向性)
 スマート林業の導入とその実装を加速し、森林調査や計画的な植林など着実な森林施策とともに、木材の生産・加工などの効率化や省力化を促進し、道産木材の安定供給に取り組みます。また、「HOKKAIDO WOOD」ブランドの強化、店舗やビルへの道産建築材の導入といった利活用の拡大を図ります。北森カレッジにおいて実践的な人材育成など担い手の育成・確保に取り組むとともに、優良企業の創出など林業事業体の経営体質の強化を進めます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
豊かな森づくりの推進	○市町村の体制強化や、市町村が行う森林整備への支援などを通じて、公益的機能を高度に発揮する育成複層林面積を確保【育成複層林面積H30:758千ha→R3:772千ha】 ○市町村、森林組合等による森林整備や路網整備に対する支援や道有林野における計画的な森林整備を実施【育成複層林の面積H30:758千ha→R3:772千ha】 ○治山事業により荒廃山地の復旧や山地災害の未然防止、水源の涵養など、保安林機能の維持・増進を図るとともに、津波に強い海岸防災林を整備	0701
森林吸収源対策の推進	○製材工場、合単板工場、プレカット工場等の施設整備や、高性能林業機械等の導入を支援【施設整備支援R2:2施設、R3:3施設、R4:6施設】 ○トドマツなど道産木材製品(HOKKAIDO WOOD)の販路拡大を図るため、海外向けプロモーション活動や販売促進に向けた取組を展開 ○木質バイオマスエネルギー利用の促進に向け、市町村向け研修会等を開催 ◇道産建築材の需要拡大を図るため、モデル的な木造民間施設の整備への支援を実施	0703
森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	○スマート林業に係る先進技術などの紹介や、現地実演会などを開催【R2:124名、R3:1,116名、R4:304名】 ○林業経営又は木材産業経営の改善に伴い必要な資金を貸し付け ○複数の森林所有者に対し森林施策を提案・集約化し、森林経営計画に基づく適確な森林施策を実践する森林施策プランナーを育成	0709
林業の担い手対策の推進	○北森カレッジにおいて、インターンシップや林業・木材産業関係企業が参加する合同企業説明会の実施等を通じた、生徒の意向や適性に応じた支援により、卒業生が道内の林業・木材産業関係企業等へ就職【R3:29名、R4:34名】 ○北森カレッジにおいて、オープンキャンパスや高校・大学等への個別訪問、道外での入学試験などを実施し、道内外からの入学者を確保【R3:40名、R4:40名、R5:34名】 ○地域協議会において、地元高校生などを対象とした現場見学や就業体験などを実施し、林業従事者の確保に向けた取組を促進【全道14地域】 ○若手林業従事者のネットワークを活用した勉強会やセミナーを実施し、林業従事者の定着に向けた取組を促進【R4:勉強会・セミナー等4回、R5:セミナー2回】	0710

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ(「◇～」)より引用・作成